

(社) 日本建築学会
環境振動対策事例検討 SWG 第 1 2 回議事録 (案)

- A. 日 時 : 2011 年 10 月 4 日 (火) 14:00~16:00
B. 場 所 : 建築会館会議室
C. 出席者 : 川本主査 他 10 名

D. 配布資料

番号	内容
12-0	第 11 回 SWG 議事録
12-1	対策事例集の成果物内容 (案)
12-2	振動事例修正案・追加事例
12-3	合意形成説明事例

E. 議事内容 :

- (1) 第 11 回 SWG 議事録(案)の確認 (資料 12-0)

(2) 対策事例集の成果物内容 (案) について (資料 12-1-1~12-1-5)
成果物 (案) の説明

【報告内容】

- 資料 12-1-1~12-1-5 の修正内容は以下の通り。
 - 資料 12-1-1 は前回までに SWG で述べた意見を追加して整理。
 - 事例の一覧表・振動対策対策の選択フローを追加。
 - 赤文字部分は要検討事項

【意見交換内容】

- 成果物の全体について
 - 成果物の内容は、目的、シートの公表、シートの読み方 (一般論) として、事例での評価はしない。
- 「目次」
 - 本文との整合性が取れていない部分があるため修正。
- 「2. 振動に関する概説」
 - 環境振動の定義は、学会の定義とする。
 - 対象とした振動を明記する。
- 「3. 対策実施事例のまとめ方」
 - シート作成の主旨を明記。
 - 各項目の分析内容や項目をあげた理由を追加。
 - 事例での評価は全て削除。
 - (3) 地盤情報で“N値”は重要な要因となり得るので、N値の例を追加。
- 「5. 振動対策の選択方法」
 - 制振システムについては、地震ではなく“振動”を中心の説明文にする。
 - AMDは具体的なメカニズムを追加。
 - TMD・AMDについては、メーカーに事例を依頼。
- 「6. 合意形成事例」
 - 対策事例と重複したものについては、その旨追記。
- 「対策事例シート」
 - シートの使い方として、要因・対策の共有化、シート収集による一般的な評価へのつながりが今後考えられる。
 - (2) ③建物特性に“鉛直方向”を追加

- ・(2) ③建物特性で“固有振動数”を削除し、“卓越振動数”のみとする。
- ・(2) ③建物特性において、床のスパン等に着目していない。問題になっているのは室の床スパンが多い。

(3) 振動事例修正案・追加事例、合意形成説明追加事例
追加事例なし。

(4) 今後の進め方

①対策事例集の成果物内容のまとめ

- ・年内に各委員に川本主査よりたたき台を送付
- ・次回SWGで成果物内容確認
- ・年度明のWG・SWGにて成果物内容最終確認

①振動問題の事例のまとめ

- ・振動事例の追加提出（各委員）

②合意形成・説明性事例のまとめ

- ・各委員より合意形成に関する事例（振動事例で説明に使用した事例等も含む）を提出（各委員）

(5) 次回以降の開催について

①SWGのみ

- ・日時：2012年1月17日（火） 15：00～17：00
- ・場所：建築会館会議室

②WG・SWG

- ・日時：3月下旬～4月上旬で次回SWG時決定予定。
- ・場所：建築会館会議室

以 上